

## フォールディングタープ サイドシート付き 取扱説明書 使用上の注意及び禁止事項

この度は、本製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。正しくお使いいただくため、ご使用前に必ず本書をお読みください。また、レジャー、キャンプ先での不測の事態に備えて、ご出発前に必ず予行練習をしてください。尚、この取扱説明書は組み立て後も捨てずに、大切に保管しておいてください。

### 保管・点検・お手入れ



●本体のお手入れは柔らかい布等で拭いてください。著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。



●タープの寿命は取り扱い方法によって変わってきます。夏など紫外線の強い時期に設置したまま放置すると生地が傷み、寿命が短くなります。また、濡れたままや、湿気を帯びた状態で保管したり、バッテリー液、ジュース等の酸や腐食性の溶液、及び殺虫剤、ヘアスプレー等を生地にかけると寿命は短くなります。

### 組立上の注意



●組み立ては平らな所で行ってください。



●組み立ては大人2人以上で行ってください。



●広げる際に「引っ掛かり」等がある場合、強引に広げないでください。フレーム、生地等が破損するおそれがあります。広げる作業は必ずゆっくりと行ってください。無理な力を掛けるとけがや破損の原因になります。



●ガイドロープはしっかりと張る様に取り付ける事で、タープへの風の抵抗を軽減してくれます。



●ペグは設置場所の状況に応じた市販の物を購入して使っていただく事をおすすめします。

### 注意

この警告を無視して誤った使い方をすると、人が傷害を負う事故、および物的傷害の発生が想定される内容を表しています。



●ご使用前に必ず試し張りをして付属品の不足、縫製不良がないかチェックしてください。



●キャンプサイトは平地、乾いた地面、水はけの良い場所、日当たりの良い場所、風の影響の少ない場所を選んでください。



●設置前に地面を整地し、小石等の凹凸を無くしてください。



●タープの生地は簡易防水加工を施していますが、雨天時に長時間のご使用はお控えください。



●このタープは一般キャンプ用に規格されています。山岳用、または常設用としてのご使用はお避けください。また、台風・集中豪雨・暴風時にはご使用を中止し安全な場所へ避難してください。



●天災時の不可抗力やお客様のお取扱上の不注意、不当な修理・改造による故障、破損等は保証いたしかねます。



●タープの近くで焚き火などの火を扱う場合には、タープに燃え移らないよう十分注意した位置をお願いいたします。



●タープの防水性は徐々に低下します。また、市販の防水スプレー等で防水加工を施してください。縫製部分から水が浸入する場合がありますが、市販のナイロン生地用の目止め剤を使用してください。



●フレームを投げたり、ぶついたりして傷つけないでください。フレームの破損の原因になります。また、強風によりタープが変形して一定箇所に負荷がかかりすぎた場合は、フレームに曲がり癖が付いたり、破損することがあります。



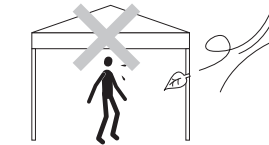
●ご使用後のタープは日陰干しでよく乾かし、完全に乾いてから部品の数量を良く確かめて収納、保管してください。濡れた状態で放置されると、生地の色が他の部分へ色移りする事がありますのでご注意ください。



●タープの破損を発見したらすぐに補修してください。その際は市販のテント(タープ)用リペアキットを代用して補修してください。



**警告** この警告を無視して誤った使い方をすると、人が死亡、または、重傷を負う事故が想定される内容を表しています。



**風が強い日は危険ですので、絶対に使用しないでください。**



●タープの上に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。落ちると危険です。



●使用時は組み立て完了後、安全を確かめてからご使用ください。



●タープ内での火器の使用は危険ですので絶対に使用しないでください。

**火気厳禁**

### お手入れの方法

当商品は耐久性には万全を期していますが、お客様のお手入れによって道具の寿命は変わってきます。基本的な以下のお手入れを行ってください。



1) フレームに泥や、海辺の塩分を含んだ砂や土がついたままになっているとさびの原因になります。ブラシ等でキレイに磨き落としてください。



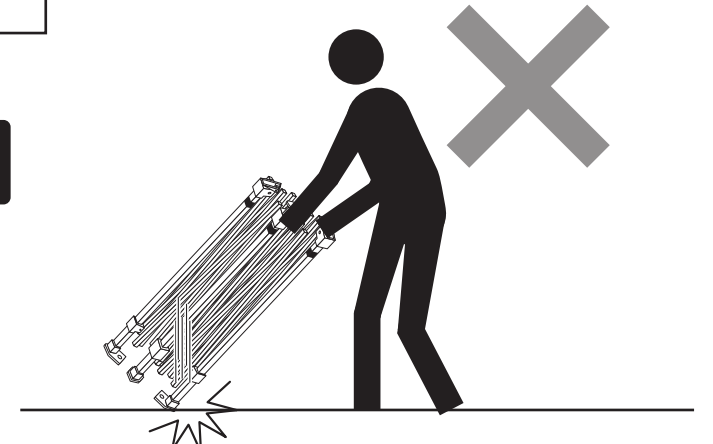
2) フレームは設置中、常に大きな力を受けています。フレームを磨く際、曲がりや疲労した箇所がないかチェックしてください。



3) 防水スプレーは、タープのメンテナンスには欠かせないものですが、有害な成分が含まれているので使用時は必ず風通しの良い屋外で行ってください。

### 角落ち厳禁

ぶついたり落としたりすると脚部が破損するおそれがありますので取扱には十分注意してください。



### 品質表示

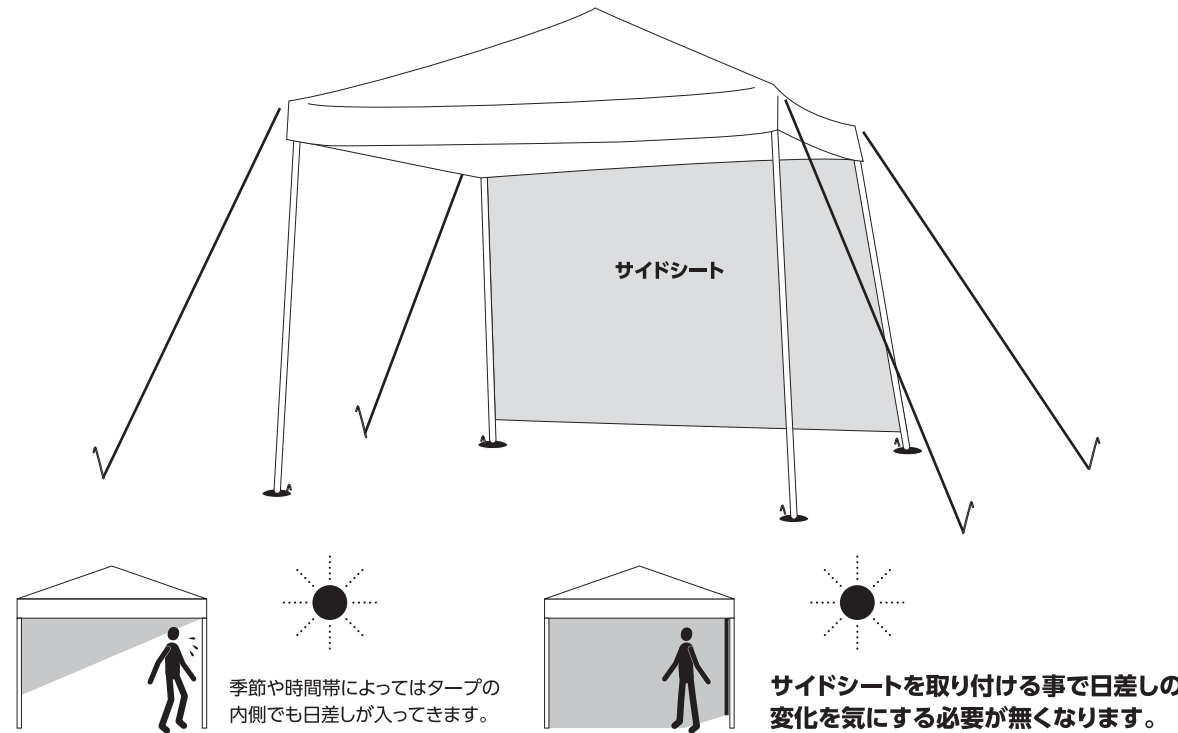
寸法	法	／(約)幅2940×奥行2940×高さ2560(mm)
収納寸法	法	／(約)幅1230×奥行220×高さ220(mm)
本体重量		／14,5kg
構造部材	／	フレーム:金属(スチール)
張り材	／	生地:ポリエステル
表面加工	／	フレーム:粉体塗装 生地:PUシルバーコーティング
耐水圧	／	2000mm

## サイドシート使用方法

### 1 サイドシートの取り付け

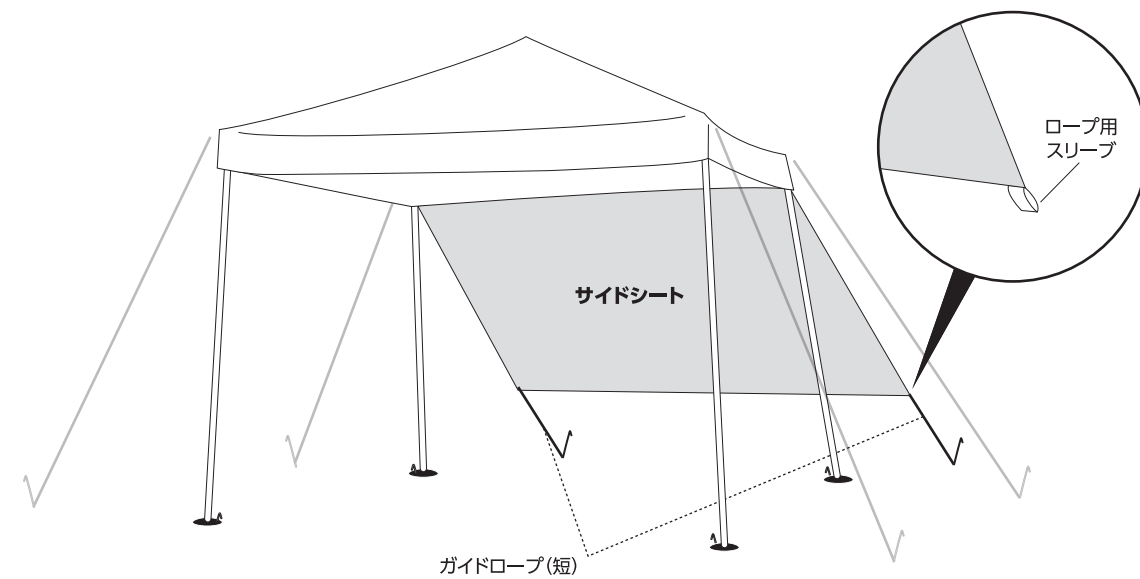
取り付け方法はサイドシートを面ファスナーで本体フレームに固定します。

※サイドシートは、本体シート4面どこにでも取り付けられます。



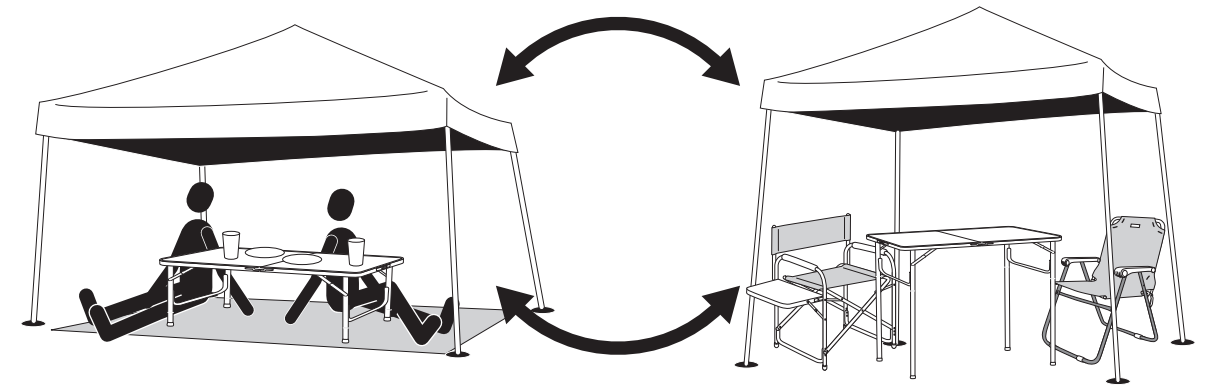
### 2 サイドシートに角度を付ける場合

サイドシート下部に付いているロープ用スリーブにガイドロープ(短)を取付け、ペグを打ち付けます。(2か所)



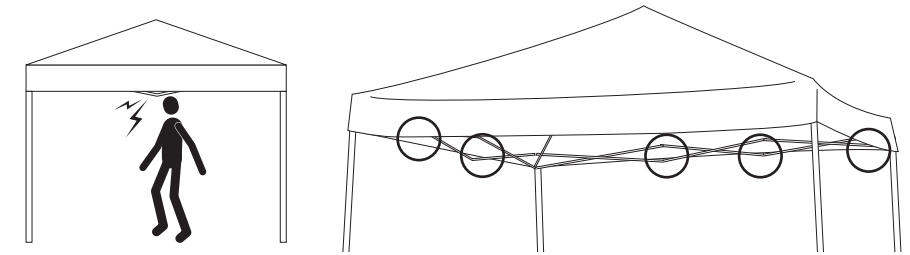
## ご使用の際は

〈お好みに合わせて、高さ調節(脚部4本共、同じ高さにしてください)をしてからお使いください〉



### ！ 注意

本体の間口になるフレーム部は設営時に、図の様に角になる部分があります。設営の高さによっては頭部が当たってしまうおそれがありますので、タープへ出入りする際は充分に注意してください。



YAMAZEN

発売元 / 株式会社 山善 キャンパーズコレクション係

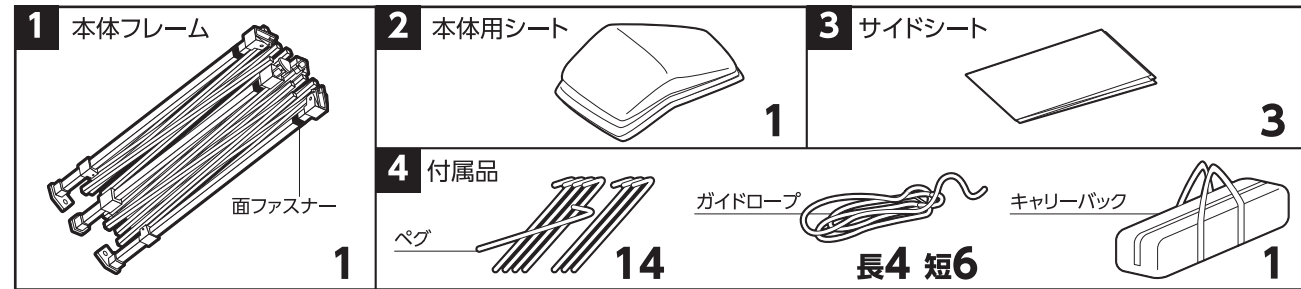
お客様相談窓口フリーダイヤル 0120-069-060  
[AM9:00~PM5:30 土・日・祝を除く]

※製品の外观・仕様は改善のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。  
本製品につきましてご不明な点がございましたらご遠慮なく上記までご連絡ください。

その他の商品は  
ホームページを  
ご覧ください



**部品明細** ■まず、シート等すべての部品を取り出し部品がすべて揃っていることを確認してください。

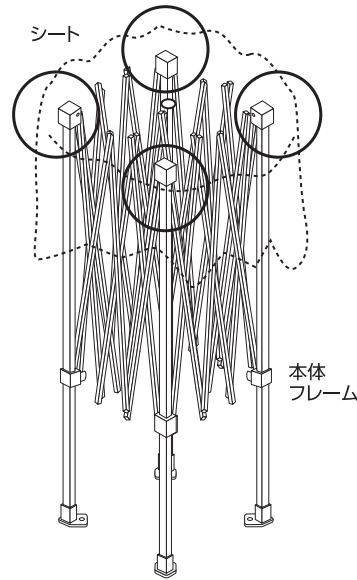


※付属品は、設置場所の状況に応じて市販の物を購入して使っていただく事をおすすめします。

**組み立て方** まず、日当たりや風向きを考えて設置場所を選び、キャリーバッグからタープ本体を取り出してください。

**1 本体フレームにシートを取り付けます**

まず図の様に本体フレームにシートを被せます。

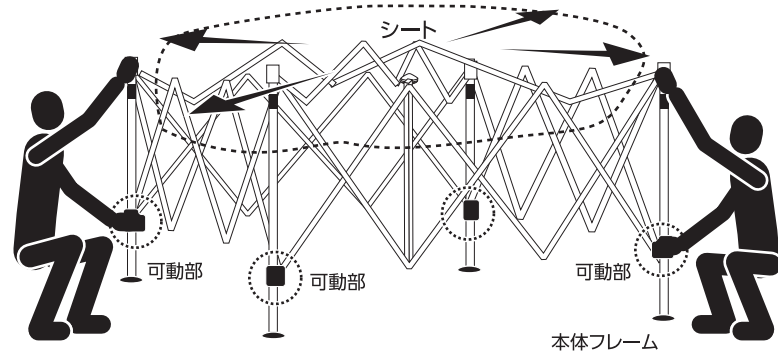


**POINT!!**

この時、ある程度形を整え、シートの四隅と本体フレームの四隅を合わせてください。  
※この時点ではまだシートを完全に被せないでください。

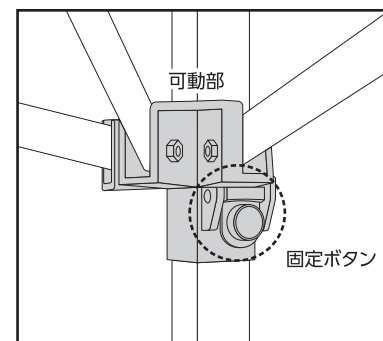
**2 本体フレームを広げます**

図の様に本体フレームの上下2箇所をもって完全に広げます。この時、必ず大人2人以上で設置してください。広げる方向は**対角方向にゆっくりと広げてください。**



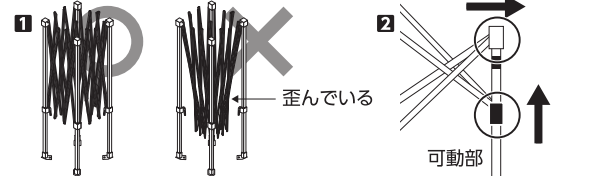
**3 上部の固定**

可動部を「カチッ」と音がするまで上げ、確実に固定してください。  
収納する際は、可動部の固定ボタンを押し込み可動部を下げてください。



**POINT!!**

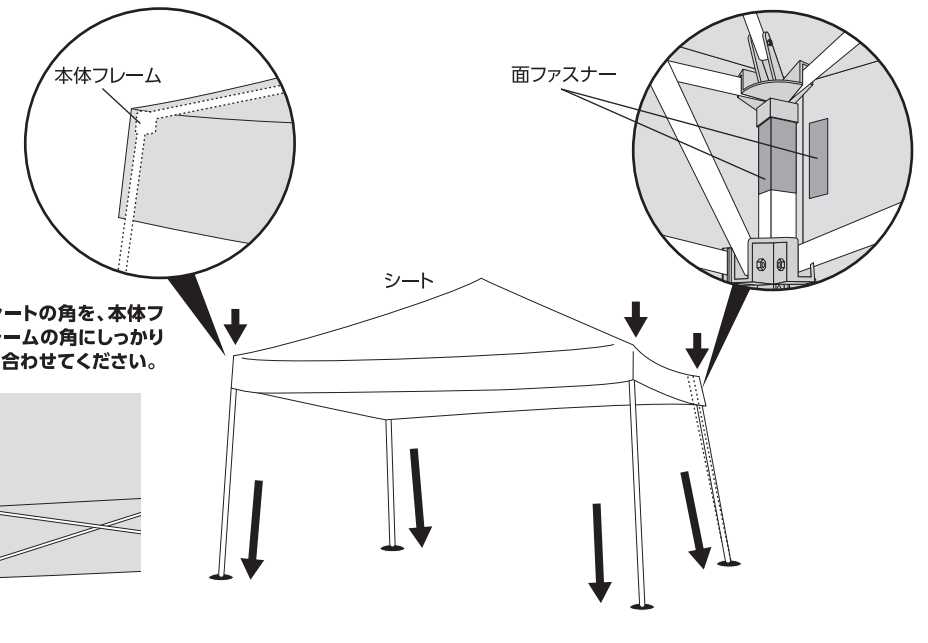
- 最初にフレームがゆがんでいくと開きにくくなります。フレームがまっすぐになるように形を整えてから、均等な力でゆっくりと対角方向に広げてください。
- 同時に可動部を上をスライドさせると、より広げやすくなります。



**組み立て方**

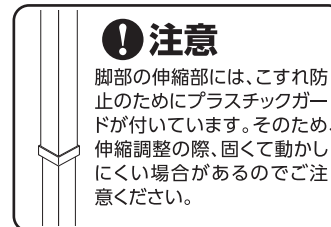
**4 シートの固定**

本体フレームが広がったら、シートと本体フレームの四隅がしっかりと合うようにしてシートをかぶせてください。  
※このとき安全のため、**四隅を面ファスナーでとめてください。**  
次に下図のように、シートの面ファスナーと、本体フレームを固定したあと、脚部を伸ばしてください。



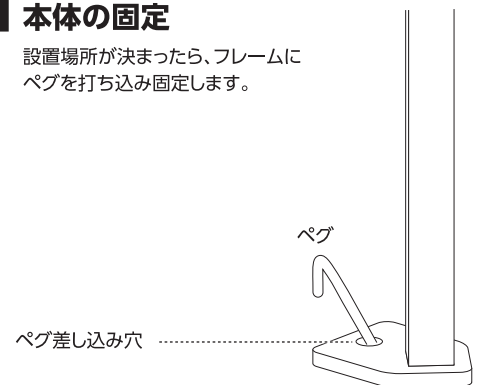
**5 本体高さの調節、固定**

脚部をお好みの高さに伸ばして高さを決めてください。



**6 本体の固定**

設置場所が決まったら、フレームにペグを打ち込み固定します。



**7 ガイドロープでの固定**

本体上部に付いているロープ用スリーブにガイドロープ(長)を取付け、ペグを打ち付けます。(4か所)  
その後、ロープの張りを調節して完成です。

